議会の虫めがね

“いきいきとささえ合い”
「伯耆町老人クラブ連合会」として一本化へ！
岸本支部・溝口支部を統合し、5月1日新スタート

みんなでささえ合う！

伯耆町老人クラブ連合会が、この五月一日に新しくスタートする見込みとなりました。

これまでの「岸本支部」と「溝口支部」を一本化し、新しい「連合会」としてスタート。（予定）

この支部統合についてのお話をさる四月三日、保健福祉センターで瀬山正八郎伯耆町老人クラブ連合会会長、竹中一郎同副会長、町社協の西村恭市担当主査から伺いました。

写真左から竹中副会長・瀬山会長・西村社協担当主査

老人福祉大会（鬼の館ホール）

質問 岸本・溝口支部を一本化する背景は。

瀬山クラブ連合会長 伯耆町も合併十周年、支部二つは、ロスも多い。

支部を一本化して新しいスタートを切りたい。

質問 新しいクラブ連合会の目指すものは。

竹中クラブ連合会副会長 みんなができるだけ元気にして、「地域活動」や「ささえ合い活動」ができるようにしたい。

質問 社協の事務局としての考え方は。

西村恭市社協担当主査 事務局は、高齢者のみなさんをしっかりバックアップ。

何か困ったことやお手伝いができることがあれば、気軽に相談していただきたい。

いろいろな活動の主体的な運営できるよう支援したい。

仲よく“ささえ合い”

高齢者運動会（岸本支部大会）

質問 これからの「地域貢献」は。

瀬山クラブ連合会長 まずは、みんなが元気で、お互いにささえ合いながら、地域貢献に取り組んでゆきたい。

竹中クラブ連合会副会長 声かけ運動など、社協とも連携をとりながら、がんばってゆきたい。

……ご協力ありがとうございました。

「議会だより」に対するご意見をお待ちしております。

編集後記

長い冬が終わり、温かい春の到来を満喫したいところですが、同時に、今般の消費税増税が地方経済に及ぼす影響も気になるところです。

さて、今回の議会だよりは、三月定例会での今年度当初予算の審議内容などを中心に、わかりやすい紙面を心がけ編集いたしました。興味をもってご覧頂けたでしょうか？

紙面でもご報告のとおり、今年度予算は、会期中の審議を経て、可決成立いたしました。これからその予算が本当に、町民のみなさまにとって有益に使われているか？私ども議員一人ひとりが、町民のみなさまとともに、しっかりと予算の執行状況を注視していくことが重要です。その意味でも、この議会だよりが、みなさまに予算の概要をしっかりと理解いただく一助となれば幸いです。

（篠原　天）

【編集】
議会広報常任委員会
委員長　勝部　俊徳
副委員長　杉本　大介
委員　渡部　勇
委員　篠原　天
委員　永井　欣也
委員　乾　裕

訂正とお詫び第36号2014年1月25日発行の一部訂正のお願い

目の小見出しの「高齢者対策について」は、正しくは「太陽光発電の推進について」ですので訂正し、お詫び申し上げます。

7ページ2段

子どもは社会の宝　地域の子どもは、地域で見守り育てよう

■発行／鳥取県西伯郡伯耆町議会　TEL(0859)68-3112　印刷／冨士印刷有限会社